

「東京楽所」による雅楽公演を初開催
～日本を代表する雅楽団体が公演します～

1 目 的

雅楽は平成21年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。雅楽の歴史は古く、世界最古のオーケストラと言われています。春日井初の東京楽所による公演では、七夕にちなみ、第一部には「七夕の管絃」というテーマで、平安時代の七夕に関する「朗詠 二星」を含んだ演奏をお届けします。第二部は紫式部が創作した「源氏物語」の世界を音楽と舞で表現します。平安時代の藤原道長や紫式部も聴いたと考えられる雅楽で、平安王朝絵巻の世界を体感いただく公演です。



2 概 要

東京楽所 雅楽公演 ～管絃『七夕』舞楽『源氏物語』～

ア 日時・場所

令和6年7月7日（日）午後3時 春日井市民会館

イ 出演

〔司会・進行〕野原 耕二（音楽プロデューサー）

〔楽器紹介〕多 忠輝（宮内庁式部職楽部） 〔演奏・舞〕東京楽所

ウ 演目

第一部 七夕の管絃

「壺越調音取」「賀殿 急」「朗詠 二星」（平安期七夕、織姫、彦星の歌物）
「胡飲酒破」

第二部 舞楽『源氏物語』

左舞「萬歳楽」四人舞（源氏物語 若菜上下）

右舞「落躑」一人舞（源氏物語 若菜上下・蛩）

エ 入場料（別紙）

学生の特券（小中高生がワンコイン500円で鑑賞）利用可

3 東京楽所

東京楽所は、1978年（昭和53年）に宮内庁式部職楽部のメンバーを主体に創設されました。以後、国内外での演奏会や定期演奏会を開催し、10枚以上のCDを作成するなど雅楽を未来へ継承する、国内最大規模の雅楽団体です。